

令和2年(2020年)1月
京都国立近代美術館

展覧会

日本・ポーランド国交樹立100周年記念
ポーランドの映画ポスター

Polish Posters for Films

100th Anniversary of Poland-Japan Diplomatic Relations

2020年3月17日(火) - 5月10日(日)

*毎週月曜日 ※ただし5月4日(月・祝)は開館

京都国立近代美術館 4階コレクション・ギャラリー



映画を、超えました。

主催: 京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ

後援: 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

概要

第二次世界大戦の終結以来、 Kommunismusの道歩むこととなったポーランドにあって、1950年代の中期から社会主義リアリズムを脱却し、新世代のアーティストによる自由な表現がもっとも推し進められたのが映画とグラフィック・デザインという二つの分野でした。アンジェイ・ワイダやイエジ・カヴァレロヴィチなどの監督を世界に知らしめた映画界、そして表現の斬新さで国際的に注目されたポスター芸術、その両方に「ポーランド派」という呼び名が与えられました。なかでも映画ポスターにおいてはロマン・チェシレヴィチ、ヤン・ムウオドジェニェツなどの抜きん出たデザイナーたちが活躍し、映画から受けたインスピレーションを、隠喩に満ちた自在な表現へと実らせました。

本展覧会では、京都国立近代美術館と国立映画アーカイブの共催により、日本とポーランドの国交樹立100年を記念する企画として、1950年代後半から1990年代前半までに制作された、国立映画アーカイブ所蔵品を中心とする96点の映画ポスターを紹介します。ポーランド映画のポスターはもちろん、ヨーロッパ各国の作品やアメリカ映画、さらには日本映画のポスターにもご注目いただき、映画とグラフィックの出会いから生まれる、時に優雅で、また時には緊張を湛えたポスターアートの数々をご堪能ください。

本展の見どころ

■斬新な解釈と独創的な表現で、個性あふれるポーランドの映画ポスター96点（ポーランド映画34点、日本映画21点、ヨーロッパやアメリカなど他国の映画41点）を紹介します。**※会期中に一部展示替えがあります**

■グラフィック大国ポーランドでは、映画ポスターは業界内の匿名的な仕事ではなく、一線級のポスター作家たちが取り組んだ仕事です。デザイン自体の魅力もさることながら、ポスター作家たちによる意表をついた表現も楽しめます。

■京都国立近代美術館と国立映画アーカイブの共同主催により、“映画”と“グラフィック”双方の文脈から選りすぐられた96点です。

■全出品作と、ポーランド美術やポーランド映画の専門家による論考を掲載したカタログも発行。会場でお求めいただけます。

◆展覧会の構成

第一章 ポーランド映画のポスター

ポーランドでは1950年代後半に新世代の監督たちが台頭、その後も数々の映画作家を生み出し、ヨーロッパ屈指の映画大国として知られるようになります。デザインを楽しむとともに、その戦後ポーランド映画の歴史をポスターで俯瞰します。

第二章 日本映画のポスター

日本映画はポーランドでも盛んに公開されていました。その代表が黒澤明監督の作品、怪獣映画、そして社会派の主題を持つ映画で、特にアーティストたちがいかに怪獣を表象したかも見どころです。

第三章 世界各国の映画のポスター

当時のポーランドは社会主義国ですが、冷戦のさなかでもポーランドは西ヨーロッパ諸国の映画を数多く輸入し、1980年代からはアメリカ映画の公開も増えています。ポスター作家たちによる映画解釈の斬新さをいちばん楽しめる章です。

展覧会

日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念
ポーランドの映画ポスター

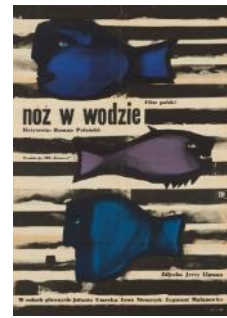
出品作品（一部）



『暗殺の森』

(1970 年/イタリア=フランス=西ドイツ/ベルナルド・ベルトルッチ監督)

ポスター: ヤン・ムウォドジェニェツ(1974 年)
神奈川県立近代美術館所蔵(撮影:市瀬真以)



『水の中のナイフ』

(1962 年/ポーランド/ロマン・ポランスキ監督)

ポスター: ヤン・レニツア(1962 年)
川喜多記念映画文化財団所蔵
©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994



『イルミネーション』

(1973 年/ポーランド/クシシュトフ・ザヌッシ監督)

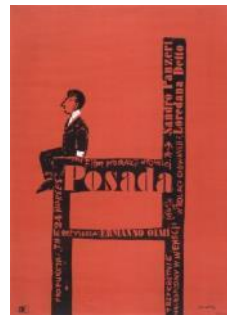
ポスター: フランチšek・スタロヴィエイスキ(1973 年)
神奈川県立近代美術館所蔵
(撮影:セキフオトス 田中俊司)



『姿三四郎』

(1965 年/日本/内川清一郎監督)

ポスター: イェジ・フリサク(1971 年)
国立映画アーカイブ所蔵



『就職』

(1961 年/イタリア/エルマンノ・オルミ監督)

ポスター: ヴァルデマル・シフィエジ(1964 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵
【前期展示】

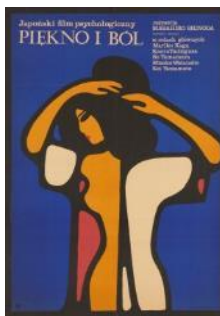


『ダンтон』

(1983 年/フランス=ポーランド/アンジェイ・ワイダ監督)

ポスター: ヴィエスワフ・ヴァウスキ(1993 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

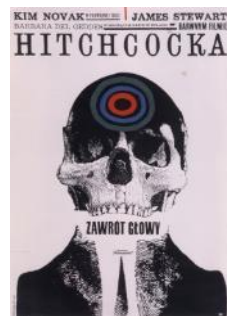
【前期展示】



『美しさと哀しみと』

(1965 年/日本/篠田正浩監督)

ポスター: マチエイ・ヒブネル(1967 年)
川喜多記念映画文化財団所蔵



『めまい』

(1958 年/アメリカ/アルフレッド・ヒッチコック監督)

ポスター: ロマン・チェシレヴィチ(1963 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G1994

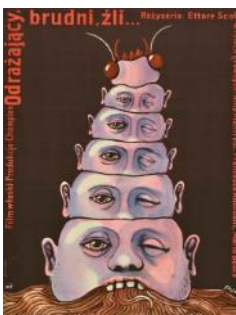
【後期展示】



『地下鉄のザジ』

(1960 年/フランス/ルイ・マル監督)

ポスター: ヨランタ・カルチェフスカ(1968 年)
アットワンダー所蔵



『醜い奴、汚い奴、悪い奴』

(1976 年/イタリア/エットレ・スコラー監督)

ポスター: イェジ・フリサク(1978 年)
神奈川県立近代美術館所蔵
(撮影:セキフオトス 田中俊司)




『ノスタルジア』

(1983 年/イタリア=ソ連/アンドレイ・タルコフスキー監督)

ポスター: スタシス・エイドリゲヴィチウス(1989 年)
武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

【前期展示】

開催概要

展覧会名	日本・ポーランド国交樹立 100 周年記念 ポーランドの映画ポスター Polish Posters for Films 100th Anniversary of Poland-Japan Diplomatic Relations	
	主催：京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ 後援：駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター	
会期	2020年3月17日（火）～5月10日（日） ※会期中に一部展示替えがあります。 前期展示：3月17日（火）～4月12日（日）、後期展示：4月14日（火）～5月10日（日）	
休室日	月曜日、ただし5月4日（月・祝）は開館	
開室時間	9時30分～17時（入館は16時30分まで） ＊ただし金・土曜日は20時まで閉館（入館は19時30分まで）	
会場	京都国立近代美術館（4階 コレクション・ギャラリー）	
料金	一般 430 円（220 円）／大学生 130 円（70 円） ＊（ ）内は 20 名以上の団体料金 ＊本料金をコレクション展もご覧いただけます ＊高校生以下、18 歳未満および 65 歳以上、心身に障がいのある方とその付添者 1 名は無料（要証明）	
イベント	<p>■講演会「ポーランド・ポスターの歴史と魅力」 3月21日（土）14時～15時30分 会場：当館1階講堂 講演：榎山昌夫氏（神奈川県立近代美術館 普及課長） ※先着 100 名、聴講無料、当日午前 11 時より 1 階受付にて整理券をひとり 1 枚のみ配布します</p> <p>■ギャラリートーク 4月18日（土） 第1回目 13時30分～14時30分 第2回目 16時～17時 会場：本展開催場所 講師：岡田秀則（国立映画アーカイブ主任研究員） ※聴講無料、要観覧券、各回開始 10 分前に 4 階コレクション・ギャラリー入口にお集まりください</p> <p>■映画上映会 NFAJ 所蔵作品選集 MoMAK Films ポーランドの映画ポスター展開催記念 4月25日（土） 14時～15時34分 『水の中のナイフ』（1962年、ロマン・ポランスキ） 16時～18時33分 『鉄の男』（1981年、アンジェイ・ワイダ） 4月26日（日） 14時～15時25分 『ゴジラ対ヘドラ』（1971年、坂野義光） 16時～18時32分 『新幹線大爆破』（1975年、佐藤純彌）</p> <div style="text-align: right;">  <p>『ゴジラ対ヘドラ』。TOHO CO., LTD.</p> </div> <p>会場：当館1階講堂 料金：1プログラム 520 円（当日券のみ）先着 100 席（各回入替制） 主催：京都国立近代美術館、国立映画アーカイブ 特別協賛：木下グループ ※入場券は1階インフォメーションにて販売します ※上映作品の詳細については、当館 HP または『MoMAK Films プログラム』をご覧ください ※上映作品は都合により変更になる場合があります</p>	
HP	http://www.momak.go.jp/	

【本展に関するお問合せ】

京都国立近代美術館 総務課事業係

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 TEL:075-761-4111 FAX:075-771-5792 jigyou@ma7.momak.go.jp